## ◆諫早地区◆

7月8日(月)グランドパレス諫早にて27名の参加で開催。FAXとQRコード使用で手間と経費節減！うまくいったようです。

教弘保険の運用益や手数料が、奨学金(4名に5万円)や、教職員の研究費、小学校と幼稚園への図書費、そして私達の福祉事業に使われています。加入、継続のお声かけの必要性を感じました。

今年の国内研修には高野山の宿坊泊が入っていて「楽しみ！」と話題に。

「相続・遺産分割の基本」のセミナーでは、相続の金額に関わらずトラブルになるケースがあること。保険の「受取人」を活用することで、非課税相続につながるといった耳よりな情報もありました。

ゲストは初めての風花火さん。幕末の英雄達の曲を多く作り、「龍馬からの手紙」はカラオケ配信にも。小笠原諸島を発見した長崎出身の嶋谷市左衛門の曲も初お披露目でした。機器の調整の関係で素敵な歌詞が聴き取りにくく残念でした。

来年はまさしく七夕の日の7月7日(月)です！お誘い合わせての再会を約束して会を閉じました。再見！

(横田　洋子)

※写真を差し替え訂正しました。

## ◆大東地区◆

大村東彼地区の総会及び懇親会は、昨年12月11日、パークベルズ大村で会員21名を含む42名の参加で開催されました。

総会は地区代表者、弘済会支部長、代表取締役あいさつと続き、その後、事業・友の会活動、ジブラルタ生命保険の現状の報告がありました。

今回のセミナーは「三大疾病と介護の備え」のテーマで、最新の資料を使ってお話をして頂きました。内容として会員の皆さんにとってとても参考になったと思います。その中でも「介護状態をできるだけ先延ばしすること、そのためにはやはり健康でなければならない」ということが特に印象的でした。

今回のお楽しみは、村田美穂さんのパントマイムの予定でしたが、体調不良ということで残念ながら見ることができませんでした。急遽ビンゴ大会が用意され、おおいに盛り上がりました。昼食・親睦会では、食事とおしゃべりで、楽しい時間を過ごしました。

(井上　敏彦)